

製品名: GBP3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11330**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA |
| 反応性 | ヒト、ラット、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量 | 64kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | GBP3 |
| 別名 | GBP3; Guanylate-binding protein 3; GTP-binding protein 3; GBP-3; Guanine nucleotide-binding protein 3 |
| 遺伝子 ID | 2635.0 |
| SwissProt ID | Q9H0R5 |
| 免疫原 | 抗血清はヒト GBP3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 481-530 |

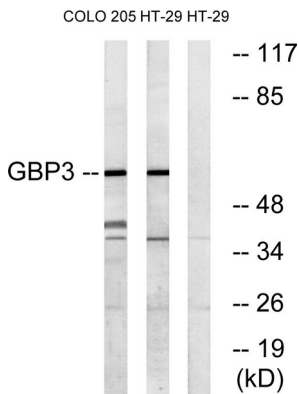
背景

この遺伝子は、グアニル酸結合タンパク質（GBP）ファミリーのメンバーをコードします。GBP はグアニンヌクレオチド

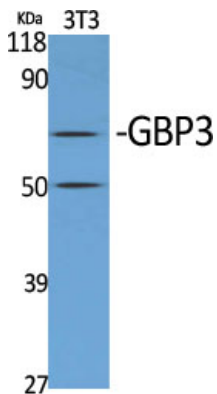
(GMP、GDP、GTP) に特異的に結合し、典型的な GTP 結合タンパク質に見られる 3つのコンセンサスモチーフのうち 2つを含みます。コードされているタンパク質は、胚中心キナーゼファミリーのメンバーと相互作用します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つかっています。[RefSeq 提供、2016年1月],機能: GTP、GDP、GMP に結合します。配列注意: コンタミネーション配列。ポリ A 配列の可能性が有ります。配列注意: アイソフォームの可能性は低いです。異常なスプライス部位があります。類似性: GBP ファミリーに属します。、

研究分野

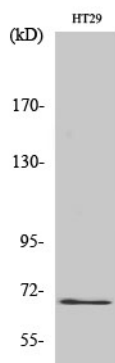
画像データ



GBP3 抗体を用いた HT-29 細胞および COLO 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



GBP3 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



GBP3 ポリクローナル抗体を用いた COLO205 細胞のウェスタンブロット解析